

総括

墨田区文化振興財団は本年度より、指定管理施設ごとに区分していた二つの公益目的事業を「文化芸術振興事業」として一つにまとめ、両施設の管理運営及び事業とあわせて、地域での文化芸術活動を推進する事業を新たに加えた。また、その他収益等事業として、アートプロジェクト「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会の事務局を受託した。

新日本フィルハーモニー交響楽団との連携強化、事業の成果と課題を把握

平成30年度は「墨田音楽都市構想」が提唱され(昭和63年3月)、区と新日本フィルハーモニー交響楽団(以下「新日本フィル」という。)とのフランチャイズ提携が実現(同年7月)してから30周年の節目にあたり、すみだトリフォニーホール開館20周年であった前年度に次いで、新日本フィルとの協働を企図した多彩な事業を展開する一年となった。

オーケストラが「住む」ホールとしての存在感を示す「地域密着・普及啓発型事業」では、生オケ・シネマ「チャップリン」や「下野竜也 音楽の魅力発見プロジェクト」など親しみやすい内容で幅広い観客を迎え、時節を捉えたニューイヤー・コンサートやオルガン・クリスマス・コンサートも定着して、多くの区民が訪れている。共同主催によるサマーコンサートは、今回、新日本フィルとコンテンポラリーダンスとの協演を実現し、公募で集まった区民ダンサーがプロのダンサーとともに舞台上がり、独創的なパフォーマンスを行うなど、区民参加の新たな試みとなった。

新日本フィルのメンバーによるアウトリーチ活動も区内全域で展開し、小中学校での音楽指導や福祉施設におけるふれあいコンサート、フル・オーケストラによるコミュニティ・コンサートも実施した。

なお、これらの事業の成果を把握し、来年度以降の改善に資するべく、「公演事業等の利用実態調査及び事業評価」に着手したところである。

また、世界の第一線で活躍する指揮者やソリスト、オーケストラを招く「ブランドイメージ形成型事業」では、現在、ヨーロッパで最も注目されている「テオドール・クルレンツィス&ムジカエテルナ」の初来日公演を実現した。東京では当ホールとBunkamura オーチャードホール、サントリーホールの3会場でチャイコフスキーを取り上げたが、いずれもチケットは完売で、関東圏のみならず広域からの集客があり、大きな話題となった。

一方で、これまで「すみだ平和祈念コンサート」として3月に開催してきた公演を、本年度は「すみだ平和祈念音楽祭」と称して事業規模を拡大したが、企画内容の変更や広報の遅れなども影響して集客が伸び悩み、マイナス決算の幅を広げる大きな要因となった。本公演のみならず、主催事業において入場率の低い企画については見直しを図り、音楽事業全体での収支相償を前提としながら、収益性と創造性のバランスを勘案したプログラム構成とすることが、今後の課題として浮上した。

施設利用率は大ホール99%、小ホール98%と極めて好調であり、大小ホールの公演等来場者は、年間で23万を超えている。

展示事業の多彩な展開、地域とのかかわりを広げる

すみだ北斎美術館は、本年度始めより新たな館長ほかスタッフを迎え、新体制で館運営に臨んだ。開館一周年を経た頃から観覧者数は安定しており、本年度の来館者数は、17万7,188人となり、開館時からの累計では30年7月に来館者50万人を達成し、30年度末で61万7,529人となっている。

企画展は年間5本を開催し、北斎と門人の作品を中心に多角的なテーマで掘り下げる展覧会とともに北斎作品を題材としたイラストレーターの作品展や、すみだの地域にも焦点を当てる企画など、幅広い関心層に訴求する内容で構成した。特別展「北斎の橋 すみだの橋」では区内のさまざまな橋に着目し、構造やデザインの特徴、歴史的変遷等を含めて紹介するほか、学芸員とともに実際の橋を見て歩くツアー企画を実施した。「大江戸グルメと北斎」展では、近隣のカフェ数軒と連携して、江戸時代のレシピで作るスイーツや北斎弁当を各店舗が考案して提供するなど、展覧会を手掛かりとして区内各所を訪れるような展開が図れた。

また、かねてより課題となっていたオリジナル作品の常設展示については、「常設展プラス」と称して、本年度最後の「北斎アニマルズ」展(2月5日～4月7日)にタイミングをあわせて、4階企画展示室における「北斎漫画」と「隅田川両岸景色図巻(複製画)」の展示を始めた。企画展の展示替えの期間も継続して開催(2月5日～6月9日)することで、「北斎の生涯」をテーマとする常設展示室からの観客動線ができ、観覧料収入の増加にもつながっている。来館者からも好評であり、引き続き、企画展の規模や会期等との調整を図りながら、「常設展プラス」を実施していく。

教育普及活動では、企画展にあわせた講演会やスライドトークのほか、恒例となった「たてものツアー」や多彩なワークショップを実施した。また、学校利用及び団体客の受入れに伴う講義や区内小中学校への出前授業なども積極的に展開して北斎への理解を促し、美術館の周知に努めている。

なお、本年度は、森アーツセンターギャラリーで大規模な「新・北斎展」が開催され、2月には「第1回国際北斎学会 in Tokyo」が開かれた。当館としても、フランス・コルマル市にあるウンターリンデン美術館と友好関係をはかる覚書を締結し、秋にはポーランドの独立回復100周年記念コンサートを行い、クラクフ市にある日本美術・技術博物館(通称:マンガ館)との交流が始まっている。北斎の再評価があらためて進む中、優れた事業展開はもとより、生誕の地にある強みを活かす館運営を行うことで、すみだのシティプロモーションや観光誘客にも貢献することがいっそう期待されている。

墨田区の文化芸術振興を担う専門機関を目指す

従来、区が行ってきた「墨田区文化芸術活動補助金」と「すみだ文化芸術情報サイト」が本年度より財団に事業移管され、区内で活動する文化団体やアーティストへの支援を行うとともに、文化拠点や公演等の文化芸術活動の情報発信を担うこととなった。これまでの補助金制度やサイト運営の方針を踏襲しながらも、より幅広い対象を支援し情報を得られるよう改訂を行い、円滑な事業の推進に努めた。あわせて、3年目となる「隅田川 森羅万象 墨に夢」の事務局として、公募により採択されたプロジェクト企画に伴走して実現のための支援を行い、参加者同士を繋いでいる。

さらに今回、区の「文化芸術振興のあり方」について調査検討を行い、財団が果たすべき役割についても中間支援機能の強化を提言している。なお、財団の事業及び本調査の実施にあたっては、文化政策の専門家等からなるアドバイザーボードの知見を求め、意見を聴取した。

I すみだトリフォニーホールを核とする音楽等の振興事業

1 音楽等の鑑賞機会の提供

(1) 公演事業

「墨田音楽都市構想」の提唱及び墨田区が新日本フィルハーモニー交響楽団とのフランチャイズ提携をしてから30年の節目を迎えた30年度は、大ホールを主な会場として、新日本フィルを活用する公演を実施したほか、世界第一線で活躍する音楽家を招き、ホールのブランドイメージの向上に資するような質の高い公演を財団の自主事業として行った。

ここ数年、シリーズとして定着してきた生オケ・シネマや音楽の魅力発見プロジェクトのほか、内外のオーケストラや優れたピアニストの演奏会を聴き比べる公演など多彩な事業を展開した。

■フランチャイズ・オーケストラ活用主催公演

回	実施日	事業内容	入場者数
1 2	5月26日(土)	新日本フィルの生オケ・シネマ vol.3 チャップリン「黄金狂時代」 [概要]「モダン・タイムス」「街の灯」に続く、チャップリン・シリーズの第3弾として、生演奏付きの大画面上映のシネマ・コンサートを昼と夜の2公演実施 [出演] ティモシー・ブロック(指揮)、新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] 映画:チャップリン「黄金狂時代」	[第1回] 1,060人 [第2回] 908人
3	8月12日(日)	下野竜也プレゼンツ！音楽の魅力発見プロジェクト 第5回「オーケストラ付きレクチャー《運命》徹底大解剖」 [概要] 区民を中心とした低料金のオーケストラ鑑賞機会を提供するシリーズの第5回目。好評のレクチャー付きコンサートとして実施 [出演] 下野竜也(指揮)、新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」	1,300人
4	9月6日(木)	トン・コープマン・プロジェクト 2018 「新日本フィルハーモニー交響楽団」 [概要] 一人の指揮者が海外オーケストラと新日本フィルを振り分ける企画。パッハのスペシャリストであるトン・コープマンを招聘した。 [出演] トン・コープマン(指揮)、新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] J.S.パッハ:管弦楽組曲第4番、ブランデンブルク協奏曲第1番 ほか	1,232人
5	11月9日(金)	トリフォニーホール・グレート・ピアニスト・シリーズ 2018 「ファジル・サイ&新日本フィルハーモニー交響楽団」 [概要] トリフォニーホールで平成12年にデビューしたファジル・サイ。ピアニスト、作曲家としてその多面的な才能を披露した。 [出演] ファジル・サイ(ピアノ)、新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番「皇帝」、ファジル・サイ:交響曲第2番「メソポタミア」(日本初演)	980人
6	3月2日(土)	すみだ平和祈念音楽祭 2019 「ダニエル・ホープ&新日本フィルハーモニー交響楽団」 [概要] 音楽を通じた未来への平和メッセージを発信することを目的に、例年、3月上旬に開催 [出演] ダニエル・ホープ(ヴァイオリン・指揮)、新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲「四季」、リヒター:リコンポーズド「四季」	658人
7	3月5日(火)	すみだ平和祈念音楽祭 2019 「クリスチャン・ヤルヴィ サウンド・エクスペリエンス 2019」 [概要] ポスト・クラシカルを代表する作曲家として知られるマックス・リヒターを招聘し、平和をテーマとした作品を紹介した。 [出演] クリスチャン・ヤルヴィ(指揮)、マックス・リヒター(ピアノ・エレクトロニクス) 新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] マックス・リヒター:メモリーハウス(日本初演)、R.シュトラウス:交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」	613人
8	3月11日(月)	すみだ平和祈念音楽祭 2019 「上岡敏之&新日本フィルハーモニー交響楽団」 [概要] 新日本フィル音楽監督である上岡敏之氏による平和祈念コンサート [出演] 上岡敏之(指揮)、吉見友貴(ピアノ)、新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」ほか	987人

■大ホール等における主催公演

回	実施日	事業内容	入場者数
1	8月1日(水)	トリフォニーホール・グレイト・ピアニスト・シリーズ 2018 「ネルソン・フレイレ ピアノ・リサイタル」 [概要] 若手から巨匠までの個性的なピアニストをラインナップしたシリーズ企画 [出演]ネルソン・フレイレ(ピアノ) [演目]ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番「月光」ほか	929人
2	9月8日(土)	トン・コープマン・プロジェクト 2018 トリフォニーホール・グレイト・オーケストラ・シリーズ 2018/2019 「アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団」 [概要] 海外オーケストラによるシリーズで、多彩なオーケストラの出演によりファン の拡大を図った。 [出演]トン・コープマン(指揮)、アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団 [演目]J.S.バッハ:ミサ曲短調	1,381人
3	10月21日(日)	ヴィクトリア・ムローヴァ ヴァイオリン・リサイタル [概要] バロック、モダンの楽器を持ち替える希少なヴァイオリン・リサイタル [出演] ヴィクトリア・ムローヴァ(ヴァイオリン) [演目] J.S.バッハ/無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番ほか	754人
4	11月25日(日)	トリフォニーホール・グレイト・ピアニスト・シリーズ 2018 「マルティン・シュタットフェルト ピアノ・リサイタル」 [概要] ゴルトベルクで鮮烈デビューを飾った若き天才ピアニストによるリサイタル [出演] マルティン・シュタットフェルト (ピアノ) [演目] J.S.バッハ:《ゴルトベルク変奏曲》の最初8つの低音主題による3つのカ ン、シュタットフェルト:バッハへのオマージュ〜12のピアノ小品ほか	621人
5	11月27日(火)	トリフォニーホール・グレイト・ピアニスト・シリーズ 2018 「エリソ・ヴィルサラゼ ピアノ・リサイタル」 [概要] ロシア・ピアニズムの潮流を受け継ぐ正統派ピアニストによるリサイタル [出演] エリソ・ヴィルサラゼ (ピアノ) [演目] シューマン:6つの間奏曲 作品4 ダヴィッド同盟舞曲集 作品6、ショパ ン:バラード第2番ほか	770人
6	12月10日(月)	トリフォニーホール《ゴルトベルク変奏曲》2018 「マハン・エスファハニ チェンバロ・リサイタル」 [概要] 2006年にスタートしたゴルトベルク変奏曲シリーズの第13弾。 [出演] マハン・エスファハニ(チェンバロ)、川瀬賢太郎(指揮)、日本センチュリー 交響楽団 [演目] J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲、ナイマン:チェンバロ協奏曲ほか	499人
7	12月19日(水)	トリフォニーホール パイプオルガン クリスマス・コンサート 2018 [概要] 当ホールのシンボルであるパイプオルガンの音色を楽しむ企画でクリスマ スにちなんだ音楽を中心に実施 [出演]シモン・ボレノ(オルガン)、きりく・ハンドベルアンサンブル [演目] J.S.バッハ:目覚めよと叫ぶ声あり、主よ、人の望みよ喜びよ クリスマスメドレーほか	1,635人
8	1月4日(金)	新日本フィル ニューイヤー・コンサート 2019 in すみだ曳舟 [概要] 第1部に「落語」、第2部にオーケストラによる「ニューイヤー・コンサート」 からなる恒例の新春イベント [出演] 第1部 落語:五街道雲助 第2部 オーケストラ:円光寺雅彦(指揮)、 中須美喜(ソプラノ)、大平倍大(テノール)、新日本フィルハーモニー 交響楽団 [演目] J.シュトラウスII:雷鳴と電光、トリッチ・トラッチ・ポルカ、ブラームス:ハンガリ ー舞曲第1番、チャイコフスキー:バレエ組曲くるみ割り人形より 「花のワルツ」ほか	535人
9	2月11日 (月・祝)	トリフォニーホール・グレイト・オーケストラ・シリーズ 2018/2019 「テオドール・クルレンツィス&ムジカエテルナ」 [概要] 海外オーケストラによるシリーズ。話題の風雲児、テオドール・クルレンツィ スの初来日コンサート [出演] テオドール・クルレンツィス(指揮)、ムジカエテルナ(管弦楽)、パトリツィア・ コパチンスカヤ(ヴァイオリン) [演目] チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲、交響曲第4番	1,760人

10	3月9日(土)	すみだ平和祈念音楽祭 2019 マックス・リヒター《ブルー・ノートブック》《インフラ》 [概要] ポスト・クラシカルの作曲家として知られるマックス・リヒターを招聘し、平和をテーマにした作品を紹介した。 [出演] マックス・リヒター(ピアノ・エレクトロニクス)、アメリカン・コンテンポラリー・ミュージック・アンサンブル、サラ・サトクリフ(朗読) [演目] マックス・リヒター:ブルー・ノートブック、インフラ(アジア初演)	897人
11	3月13日(水)	すみだ平和祈念音楽祭 2019 「ダニエル・ハーディング&マーラー・チェンバー・オーケストラ」 [概要] ダニエル・ハーディング指揮の海外オーケストラによる平和祈念コンサート [出演] ダニエル・ハーディング(指揮)、マーラー・チェンバー・オーケストラ [演目] エルガー:ニムロッド～変奏曲「エニグマ」より、シューベルト:交響曲第3番、ブルックナー:交響曲第4番	1,091人

■小ホールにおける主催公演

回	実施日	事業内容	入場者数
1	8月11日(土)	高橋望 ピアノリサイタル・リサイタル on 山の日 [概要] 昨年の高橋望レクチャー・コンサートに続く第2弾 [出演] 高橋望(ピアノ) [演目] J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲、ベルク:ピアノ・ソナタ作品1ほか	204人
2	2月1日(金)	若林かをり フルーティッシモ! plus [概要] ステージと客席との一体感あるホール特性を活かした小ホールでの企画 [出演] 若林かをり(フルート)、有馬純寿(エレクトロニクス)、西川隆太(指揮)、ヴォクスマーナ(コンテンポラリー・ヴォーカル・アンサンブル) [演目] ペロティヌス:祝福されたる子よ、J.S.バッハ:トッカータとフーガニ短調ほか	151人
3	2月7日(木)	小林海都 ピアノ・リサイタル [概要] 若手ピアニストによる本格的なピアノ・リサイタル [出演] 小林海都(ピアノ) [演目] ハイドン:ピアノ・ソナタ長調、ストラヴィンスキー:バレエ組曲「火の鳥」より、シューベルト:一つの即興曲ほか	161人
4	3月3日(日)	すみだ平和祈念音楽祭 2019 タテ・タカコ ソロ・コンサート [概要] すみだ平和祈念音楽祭の企画の一つとして、小ホールで実施したコンサート [出演] タテタカコ(ヴォーカル・ピアノ) [内容] 遠い日、宝石、笑った顔、夢が覚めたら、すばらしい日々ほか	138人

財団と新日本フィルハーモニー交響楽団との共同主催により、年4回の時節を捉えたコンサートを開催し、区民をはじめ家族連れなど幅広い層の集客に努めた。また、新日本フィルの定期演奏会等にも共催し、区民割引を適用した良質な音楽鑑賞機会を安価で提供した。

■新日本フィルハーモニー交響楽団との共同主催公演

回	実施日	事業内容	入場者数
1	4月1日(日)	ファミリー・コンサート 2018 宮川彬良×新日本フィルハーモニー交響楽団 オケパンⅢ～しあわせのリズム～ 0歳からのパントマイム・オーケストラ [出演] 宮川彬良(指揮・ピアノ)、三輪亜希子(振付・ダンス)、石田さくら(ダンス)、新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] ベートーヴェン:エリーゼのために、ハチャトリアン:剣の舞、J.シュトラウスⅠ:ラデツキー行進曲、モーツァルト:トルコ行進曲、ショパン:子犬のワルツ、J.シュトラウスⅡ:美しき青きドナウ、アンダーソン:トランペット吹きの日、ディズニー・シンフォニック・パレードほか	[第1回] 1,738人 [第2回] 1,088人
2	7月21日(土)	サマー・コンサート 2018 ～Chance to Play～ [出演] 原田慶太楼(指揮)、鈴木ユキオ(振付・演出・出演)、すみだ区民ダンサー、新日本フィルハーモニー交響楽団ほか [演目] J.S.バッハ:管弦楽組曲第3番、ストラヴィンスキー:バレエ組曲「火の鳥」	819人

3	12月31日(月)	ジルベスター・コンサート2018 宮川彬良 vs 新日本フィル コンチェルタンテ・スーパー [出演] 宮川彬良(指揮・ピアノ・司会)、大山大輔(バリトン)、今井学(バリトン)、鈴木玲奈(ソプラノ)、米山浩子(オルガン)、新日本フィルハーモニー交響楽団 [演目] ミュージカル『家なき子』より「前へ、前へ」、砂山、ザ・ビートルズ・メドレー、パトロネージュの歌、風のオリヴァストロ、宇宙音楽絵巻、『ブラック・ジャック』より「コップ一杯の水を飲んでいるか」ほか	1,071人
4	1月3日(木)	ニューイヤー・コンサート2019 ～一年の計はお正月にあり～ [出演] 円光寺雅彦(指揮)、中館壮志(クラリネット)、田添菜穂子(司会) [演目] J.シュトラウスⅡ:喜歌劇『ジプシー男爵』入場行進曲、ポルカ「電光と雷鳴」、トリッチ・トラッチ・ポルカ、ポルカ「観光列車」、ブラームス:ハンガリア舞曲、チャイコフスキー:『くるみ割り人形』より「花のワルツ」ほか	1,630人

■新日本フィルハーモニー交響楽団との共催公演

ルビー〈アフタヌーン・コンサート・シリーズ〉(名曲シリーズ)			
回	実施日	事業内容	入場者数
1	4月13日(金)	第14回 ルビー〈アフタヌーン・コンサート・シリーズ〉	1,008人
	4月14日(土)	[出演] オッコ・カム(指揮)、白尾彰(フルート)	1,038人
2	5月18日(金)	第15回 ルビー〈アフタヌーン・コンサート・シリーズ〉	919人
	5月19日(土)	[出演] ジョアン・ファレッタ(指揮)、山下洋輔(ピアノ)	829人
3	7月13日(金)	第16回 ルビー〈アフタヌーン・コンサート・シリーズ〉	1,287人
	7月14日(土)	[出演] シモーネ・ヤング(指揮)、木嶋真優(ヴァイオリン)	1,389人
4	10月5日(金)	第17回 ルビー〈アフタヌーン・コンサート・シリーズ〉	1,288人
	10月6日(土)	[出演] 上岡敏之(指揮)、田部京子(ピアノ)	1,466人
5	11月23日(金)	第18回 ルビー〈アフタヌーン・コンサート・シリーズ〉	950人
	11月24日(土)	[出演] パスカール・ロフェ(指揮)	742人
6	1月18日(金)	第19回 ルビー〈アフタヌーン・コンサート・シリーズ〉	881人
	1月19日(土)	[出演] 上岡敏之(指揮)、篠崎友美(ヴィオラ)	873人
7	2月15日(金)	第20回 ルビー〈アフタヌーン・コンサート・シリーズ〉	975人
	2月16日(土)	[出演] ソフィ・イエアンニン(指揮)、安井陽子(ソプラノ)、櫻田亮(テノール)、妻屋秀和(バリトン)、栗友会合唱団	846人

トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉(定期演奏会)			
回	実施日	事業内容	入場者数
1	4月27日(金)	第588回 トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉	802人
	4月28日(土)	[出演] パヴェル・コーガン(指揮)	1,378人
2	6月29日(金)	第590回 トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉	724人
	6月30日(土)	[出演] アンドリュウ・リットン(指揮)、林正子(ソプラノ)	1,053人
3	7月27日(金)	第592回 トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉	1,240人
	7月28日(土)	[出演] 上岡敏之(指揮)、オルガ・シェプス(ピアノ)	1,296人
4	9月14日(金)	第593回 トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉	1,090人
	9月15日(土)	[出演] 上岡敏之(指揮)、古部賢一(オーボエ)	1,003人
5	10月19日(金)	第595回 トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉	634人
	10月20日(土)	[出演] ハンヌ・リントウ(指揮)、ヴァレリー・ソコロフ(ヴァイオリン)	888人
6	11月16日(金)	第597回 トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉	1,060人
	11月17日(土)	[出演] ローレンス・フォスター(指揮)、ヨーゼフ・モーグ(ピアノ)	1,154人
7	2月1日(金)	第599回 トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉	921人
	2月2日(土)	[出演] マルク・アルブレヒト(指揮)	903人
8	3月22日(金)	第601回 トパーズ〈トリフォニー・シリーズ〉	941人
	3月23日(土)	[出演] 上岡敏之(指揮)、クレール＝マリ・ル・ゲ(ピアノ)	1,101人

室内楽シリーズ			
回	実施日	事業内容	入場者数
1	4月25日(水)	室内楽シリーズXIV 第115回 「円熟の境地『クラリネット五重奏』」produced by 中舘壮志(新日本フィル 副首席クラリネット&Esクラリネット奏者)	237人
2	5月17日(木)	室内楽シリーズXIV 第116回 「文学と音楽と、翻訳家・柴田元幸さんをお迎えして」produced by 深谷まり(新日本フィル 第2ヴァイオリン奏者)	226人
3	6月27日(水)	室内楽シリーズXIV 第117回 「魅惑の夜…月の歌、星の詩、道化師の夢」produced by 佐々木絵理子(新日本フィル 第2ヴァイオリンフォアシュピラー)	240人
4	7月11日(水)	室内楽シリーズXIV 第118回 「灼熱のNJP」produced by 矢浪礼子(新日本フィル ヴィオラ奏者)	207人
5	10月17日(水)	室内楽シリーズXV 第119回 「光灯る道」 produced by 矢野晶子(新日本フィルチェロ奏者)	166人
6	11月21日(水)	室内楽シリーズXV 第120回 「フランス室内楽名曲選“ラヴェルとドビュッシー”」 produced by 松宮麻希子(新日本フィル第1ヴァイオリン奏者)	207人
7	1月22日(火)	室内楽シリーズXV 第121回 「Percussion with…」 produced by 川瀬達也(新日本フィル首席ティンパニ奏者)&柴原誠(新日本フィル打楽器奏者)	240人
8	2月5日(火)	室内楽シリーズXV 第122回 「管楽合奏、最近、聴いてますか？」 produced by 坪井隆明(新日本フィル首席ファゴット奏者)	184人

その他		
実施日	事業内容	入場者数
12月15日(土)	「第九」特別演奏会 2018 [出演] アントニ・ヴィット(指揮)、森田麻央(ソプラノ)、中島郁子(アルト)、大槻孝志(テノール)、荻原潤(バリトン)、室住素子(オルガン)、栗友会合唱団(合唱)、新日本フィルハーモニー交響楽団	1,649人

区内で活動する音楽団体が中心となり、年々、広がりを見せている「すみだストリートジャズフェスティバル」の一会場として活用するほか、大ホールの特性を活かす多彩な公演を共催として招致し、公演事業の充実を図った。

■共同主催公演

第9回すみだストリートジャズフェスティバル			
実施日	会場	出演団体	入場者数
8月17日(金)	大ホール	1 かをり&かずこ with 立志社高校演劇同好会	220人
		2 すみだジャズカルテット@ランブリンク	250人
		3 大友良英+山下比呂	480人
		4 勝井佑二 辻コースケ デュオ	525人
合計			1,475人

■その他共催公演

回	実施日	事業内容	入場者数
1	5月1日(火)	アンティ・シーララ ピアノ・リサイタル [出演] アンティ・シーララ(ピアノ)	535人
2	8月18日(土)	蓮沼執太フィル「フルフォニー」 [出演] 蓮沼執太 他24名	1,570人

3	9月23日(日)	エストニア国立男声合唱団 [出演] ミック・ウレオヤ(指揮)、エストニア国立男声合唱団	1,242人
4	10月8日(月)	ジェイコブ・コリアーwith ブルーノート東京シンフォニック・ジャズ・オーケストラ [出演] ジェイコブ・コリアー(ヴォーカル・ピアノ)、ブルーノート東京シンフォニック・ジャズ・オーケストラ	1,380人
5	10月22日(月)	フランシス・レイ・オーケストラ [出演] パトリス・ペリエラス(指揮)、フランシス・レイ・オーケストラ	560人
6	11月10日(土)	山中千尋ニューヨーク・トリオ [出演] 山中千尋(ピアノ)、脇義典(ベース)、ジョン・デイヴィス(ドラム)	1,165人
7	12月8日(土)	ケルティック・クリスマス 2018 [出演] ザ・イースト・ポインターズ、カトリオーナ・マッケイ&クリス・スタウト、アルタン	1,140人 小ホール延べ264人
8	12月9日(日)	ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会 [出演] ブラッド・ケリー(指揮)、オーケストラ・ジャパン	1,645人
9	12月20日(木)	クリスマス☆ゴスペル 2018 グローリー・ゴスペル・シンガーズ [出演] グローリー・ゴスペル・シンガーズ	908人
10	3月17日(日)	群馬交響楽団 東京公演 [出演] 大友直人(指揮)、レジス・パスキエ(ヴァイオリン)、群馬交響楽団	1,087人

(2) アウトリーチ事業

新日本フィルハーモニー交響楽団のオーケストラ演奏を地域に届ける「コミュニティ・コンサート」、楽団メンバーによる区立小中学校での音楽指導、福祉施設等での「ふれあいコンサート」など、アウトリーチ活動を以下のとおり実施した。

■コミュニティ・コンサート

実施日	会場	内容	入場者数
10月21日(日)	桜堤中学校	[出演] 中田 延亮(指揮)、新日本フィルハーモニー交響楽団	158人
	第三寺島小学校	[演目] モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」、ベートーヴェン: トルコ行進曲、ブラームス: ハンガリー舞曲第5番他	250人

■音楽指導事業

回	実施日	会場	指導内容	指導者数	生徒数
1	6月12日(火)	二葉小学校	ヴァイオリン、チェロ、打楽器、ピアノ	4人	198人
2	7月11日(水)	吾嬭第二中学校	ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3人	97人
3	7月19日(木)	寺島中学校	弦楽四重奏	4人	112人
4	9月4日(火)	文花中学校	打楽器三重奏	3人	116人
5	9月11日(火)	第二寺島小学校	トランペット、ピアノ	2人	181人
6	9月19日(水)	言問小学校	打楽器、ピアノ	2人	84人
7	9月20日(木)	立花吾嬭の森小学校	クラリネット、ヴァイオリン、ピアノ	3人	124人
8	9月28日(金)	第三寺島小学校	ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3人	191人
9	10月19日(金)	緑小学校	ヴァイオリン、ピアノ	2人	180人
10	10月22日(月)	横川小学校	トランペット、ピアノ	2人	168人
11	10月23日(火)	中和小学校	トランペット、ピアノ	2人	91人
12	10月29日(月)	錦糸小学校	トランペット、ピアノ	2人	92人
13	10月31日(水)	吾嬭立花中学校	ヴァイオリン、ピアノ	2人	108人
14	11月9日(金)	両国中学校	ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3人	202人
15	11月16日(金)	本所中学校	弦楽四重奏	4人	198人
16	11月27日(火)	八広小学校	トランペット、ピアノ	2人	163人
17	11月29日(木)	東吾嬭小学校	クラリネット、ピアノ	2人	117人
18	12月6日(木)	文花中学校(夜間学級)	テューバ、ピアノ	2人	89人

19	12月10日(月)	菊川小学校	打楽器、ピアノ	2人	109人
20	12月11日(火)	中川小学校	弦楽四重奏	4人	169人
21	12月12日(水)	柳島小学校	トロンボーン、ピアノ	2人	174人
22	12月13日(木)	隅田小学校	ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3人	168人
23	12月13日(木)	両国小学校	打楽器三重奏	3人	156人
24	12月17日(月)	曳舟小学校	フルート、オーボエ、クラリネット	2人	106人
25	12月18日(火)	押上小学校	ファゴット、ピアノ	2人	154人
26	12月18日(火)	第一寺島小学校	チェロ、コントラバス、ピアノ	3人	149人
27	1月21日(月)	業平小学校	打楽器三重奏	3人	163人
28	2月1日(金)	第三吾嬬小学校	フルート、クラリネット、ファゴット	3人	143人
29	2月5日(火)	梅若小学校	フルート、ファゴット、ピアノ	3人	146人
30	2月7日(木)	外手小学校	ホルン、ピアノ	2人	98人
31	2月14日(木)	第四吾嬬小学校	トランペット、ホルン、トロンボーン	3人	198人
32	2月21日(木)	小梅小学校	コントラバス、クラリネット、パーカッション、ピアノ、	4人	112人
33	3月5日(火)	墨田中学校	弦楽四重奏	4人	137人
34	3月7日(木)	錦糸中学校	トランペット2、ピアノ	3人	86人
35	3月11日(月)	桜堤中学校	弦楽四重奏	4人	144人
36	3月15日(金)	竪川中学校	クラリネット、チェロ、ピアノ	3人	85人
合計				100人	5,008人

■ふれあいコンサート

回	実施日	会場	内容	出演者数	観客数
1	7月6日(金)	墨田区役所アトリウム	弦楽四重奏	4人	150人
2	7月13日(金)	すみだ福祉保健センター	弦楽五重奏	5人	40人
3	7月24日(火)	亀沢のぞみの家	フルート、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ	4人	30人
4	8月4日(土)	なりひらホーム	ヴァイオリン、チェロ、ピアノ	3人	80人
5	8月29日(水)	墨田福祉作業所	トランペット、ピアノ	2人	45人
6	9月19日(水)	ひだまり工房	ヴァイオリン、コントラバス、ピアノ	3人	120人
7	10月11日(木)	はあとぴーす	フルート、ギター	2人	46人
8	10月15日(月)	シルバープラザ梅若	クラリネット、ピアノ	2人	97人
9	10月26日(金)	梅若保育園	ヴァイオリン、打楽器、ピアノ	3人	86人
10	10月27日(土)	すみだまち処	弦楽四重奏(2回公演)	4人	164人
11	11月2日(金)	本所保健センター	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ	3人	46人
12	12月27日(木)	墨田さんさんプラザ	クラリネット、オーボエ、ファゴット	3人	83人
13	1月15日(火)	すみだふれあいプラザ	弦楽四重奏	3人	80人
14	2月6日(水)	トリフォニーホール 小ホール	フルート、ファゴット、ピアノ	3人	180人
15	2月18日(月)	曳舟文化センター	クラリネット2、トランペット、ピアノ	4人	330人
16	2月19日(火)	立花子育てひろば	トランペット、ピアノ	2人	186人
17	2月21日(木)	立川児童館	ヴァイオリン、コントラバス、パーカッション	3人	160人
18	3月8日(金)	墨田区役所アトリウム	ヴァイオリン、ヴィオラ(広島響との合同弦楽四重奏)	2人	180人
19	3月29日(木)	ワクワク工房デイサービス	ホルン、トロンボーン、チューバ	3人	36人
合計				59人	1,923人

(3) その他、音楽及びホールに親しむ機会の提供

公演事業に関連した取組みでホールに足を運んでもらい、音楽をより身近に感じてもらう機会を設けるほか、区内各所でホールの存在を示す企画を行うことで、来場者の拡大に寄与した。

実施日	事業内容	参加者数
8月5日(日)	ホール探訪 2018	85人
8月24日(金)	ロンドン交響楽団との音楽づくりワークショップ 対象:キッズサポートりま通所者	30人
8月25日(土)	ロンドン交響楽団との音楽づくりワークショップ * 対象:トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラのメンバーを含む 小学3年生～中学2年生	34人
8月26日(日)	ロンドン交響楽団との音楽づくりワークショップ * 対象:小学3年生～6年生	36人
9月9日(日)	オルガン・コンサート&バックステージ・ツアー 対象:一般	[第1回] 19人 [第2回] 27人
9月22日(土)	ロンドン交響楽団との音楽づくりワークショップ * 対象:小学3年生～6年生	36人
9月23日(日)	ロンドン交響楽団との音楽づくりワークショップ * 対象:トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラのメンバーを含む 小学3年生～中学2年生	34人
9月26日(水)	ロンドン交響楽団との音楽づくりワークショップ 対象:ろうけん隅田秋光園入所・通所者	34人
9月28日(金)	ロンドン交響楽団との合同ワークショップ 対象: *の付いたワークショップの参加者	60人
11月26日(月)	オルガン・コンサート&バックステージ・ツアー 対象:未就学児	[第1回] 42人 [第2回] 46人
1月24日(木)	オルガン・コンサート&バックステージ・ツアー 対象:視覚に障がいのある方	[第1回] 9組 18人 [第2回] 13組 26人
2月27日(水)	オルガン・コンサート&バックステージ・ツアー 対象:車椅子をご利用の方	[第1回] 1組 2人 [第2回] 5組 10人

2 区民等による音楽活動の促進及び育成

音楽による次世代育成やコミュニティ形成に資するべく、トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラの持続的な練習と公演を実施するほか、区内の音楽団体が集う「すみだ音楽祭」を開催した。

(1) トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラの運営

回	実施日	事業内容	会場	入場者数
1	7月22日(日)	トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ in 可児 [出演] 松尾葉子(音楽監督・指揮・お話) トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ(管弦楽) 可児市少女合唱団 可児市立中部中学校吹奏楽部(特別出演) [演目] ジョン・ウィリアムズ:オリンピック・ファンファーレとテーマ (1984年ロサンゼルス・オリンピック)、シベリウス:悲しきワルツ、ブラームス:ハンガリー舞曲第5番、エルガー:愛のあいさつ、プロコフィエフ:バレエ音楽《ロメオとジュリエット》第1・第2組曲より「モンタギュー家とキャピュレット家」、ディズニー・メドレー、パイレーツ・オブ・ザ・カリビアン、ヴェルディ:歌劇《アイーダ》より「凱旋行進曲」	可児市文化創造センター(ala)	350人

2	8月5日(日)	夏休みオーケストラ・コンサート(第26回演奏会) [出演] 松尾葉子(音楽監督・指揮・お話)、トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ [演目] ジョン・ウイリアムズ:オリンピック・ファンファーレとテーマ(1984年ロサンゼルス・オリンピック)、シベリウス:悲しきワルツ、ブラームス:ハンガリー舞曲第5番、エルガー:愛のあいさつ、プロコフィエフ:バレエ音楽《ロメオとジュリエット》第1・第2組曲より「モンタギュー家とキャピュレット家」・「マスク」・「ジュリエットの墓の前のロミオ」、パイレーツ・オブ・ザ・カリビアン、ディズニー・メドレー、ヴェルディ:歌劇《アイダ》より「凱旋行進曲」	トリフォニーホール 大ホール	631人
3	8月6日(月)	赤ちゃんも障がいのある方も未就学児も… みんなみんな、「ようこそ!誰でもコンサート」 [出演] 松尾葉子(音楽監督・指揮・お話)、トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ [演目] ジョン・ウイリアムズ:オリンピック・ファンファーレとテーマ(1984年ロサンゼルス・オリンピック)、ブラームス:ハンガリー舞曲第5番、プロコフィエフ:バレエ音楽《ロメオとジュリエット》第1・第2組曲より「モンタギュー家とキャピュレット家」、みんなで歌おう!～アンパンマンのマーチ・さんぼ、ディズニー・メドレー、ヴェルディ:歌劇《アイダ》より「凱旋行進曲」	トリフォニーホール 大ホール	1,354人
4	10月8日(月)	墨田区東向島児童館分館開館記念式典	墨田区東向島 児童館分館	50人
5	10月21日(日)	第38回 墨田区障害者(児)スポーツ・レクリエーション大会 [出演] トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ プラス・アンサンブル(吹奏楽)	墨田区 総合体育館	400人
6	10月21日(日)	トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ 「学校コンサート in 東吾嬬小」 [出演] 海老原 光(指揮) トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ [演目] ビゼー:歌劇《カルメン》より前奏曲、シベリウス:悲しきワルツ、モーツァルト:歌劇《フィガロの結婚》序曲、ブラームス:ハンガリー舞曲第5番、J. シュトラウス2世:雷鳴と電光、エルガー:愛のあいさつ、みんなで歌おう!～アンパンマンのマーチ・さんぼ、ディズニー・メドレー、ヴェルディ:歌劇《アイダ》より「凱旋行進曲」	東吾嬬小学校	600人
7	3月25日(月)	第27回演奏会 [出演] 松尾葉子(指揮)、吉見友貴(ピアノ)、トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ [演目] モーツァルト:歌劇《フィガロの結婚》序曲、ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、チャイコフスキー:交響曲第5番	トリフォニーホール 大ホール	962人

(2) 区民音楽祭「すみだ音楽祭」の実施

実施日	会場	出演団体	入場者数
8/19(日)	大ホール	1 STP JAZZ FUNK ORCHESTRA	300人
		2 ジロー吉田とブルーハーバー・ジャズ・オーケストラ	800人
		3 Big Boss Soundmarket	200人
		4 ファイアーバード・ジャズオーケストラ	230人
		5 ハイファイブ・ジャズオーケストラ	300人
		6 スウィングライツ・ジャズオーケストラ	200人
	小ホール	7 すみだオペラ合唱団、コンセール・リヴィエール、立花混声合唱団	200人
		8 コール・ドルチェ	200人
		9 グリーン・グリーンコーラス	200人
		10 IPCC合唱団、立花吾嬬の森女声合唱団	200人

8/25日 (土)	大ホール	11	墨田シルバーアンサンブル	600人
		12	すみだマンドリンクラブ	200人
		13	立志舎高等学校吹奏楽部	250人
		14	AZUMA 吹奏楽団、白鳩太鼓	300人
		15	日本大学第一中学・高等学校 音楽部	250人
		16	墨田区吹奏楽団	200人
	小ホール	17	合唱団 橘	130人
		18	コスモス、東京ベートーヴェンクライス	170人
		19	コール・アミーガ	205人
		20	すみださくら歌劇団	120人
8/26(日)	大ホール	21	すみだ男声合唱団	600人
		22	女声合唱団 シューベルト・コーア	900人
		23	隅田川合唱団	300人
		24	ブルーメン・コール	450人
		25	すみだ少年少女合唱団&Chor June	500人
	小ホール	26	東京都立本所高等学校ブラスバンド部	150人
		27	キャデラック	250人
		28	都立両国高等学校ジャズ研究部	120人
合 計				8,525人

3 公演情報等の集配業務

当ホールの存在感を高めるため、館内や錦糸町駅周辺を中心としたサインやポスターの掲出を行うとともに、公演情報については新聞、雑誌、WEB、SNS など多様な媒体により効果的に発信した。

なお、トリフォニーホール友の会については、平成28年度末で廃止し、平成29年度からトリフォニーホール・チケットメンバーズで一本化を図っている。

(1) 年会費及び特典

年会費は無料で、会員には特典として定期的に公演情報等をメールマガジンで配信、チケット先行予約、チケット割引販売、チケットのオンライン購入、公開リハーサル招待、ホール近隣ホテル・レストランの割引サービスがある。

(2) 会員数の推移

年度	会員数 割合	合 計	墨田区	江東区	葛飾区	江戸川区	その他 23区	23区以 外都内	千葉県	神奈川県	埼玉県	茨城県	その他 の県
30年 度	会員数	17,838	1,512	696	310	450	4,972	1,434	2,641	2,146	1,480	335	1,862
	割合	100%	8.6%	3.9%	1.7%	2.5%	27.9%	8.0%	14.8%	12.0%	8.3%	1.9%	10.4%
29年 度	会員数	14,867	1,263	580	258	385	4,058	1,206	2,273	1,793	1,284	284	1,483
	割合	100%	8.5%	3.9%	1.7%	2.6%	27.3%	8.1%	15.3%	12.1%	8.6%	1.9%	10%
28年 度	会員数	12,141	1,054	481	214	325	3,281	975	1,869	1,472	1,058	226	1,186
	割合	100%	8.7%	4%	1.8%	2.7%	27%	8%	15.4%	12.1%	8.7%	1.9%	9.7%

4 施設の利用及び維持管理に関する業務

(1) 施設利用実績

大ホール (1,801 席)	30 年度	29 年度	28 年度
利用可能日数	302	312	302
利用不可日数	63	53	63
利用日数	299	311	294
本番公演数	183	188	176
新日本フィル	46	43	51
財団	34	40	24
一般	103	105	106
日数利用率	99%	99%	97%
利用可能区分数 (3 区分)	846	872	828
利用区分数 (3 区分)	739	770	713
新日本フィル	319	320	318
財団	181	201	157
一般	239	249	269
区分利用率	87%	88%	86%

小ホール (252 席)	30 年度	29 年度	28 年度
利用可能日数	298	310	309
利用不可日数	67	55	56
利用日数	293	305	308
本番公演数	280	293	297
新日本フィル	8	9	9
財団	14	17	4
一般	258	267	284
日数利用率	98%	98%	100%
利用可能区分数 (3 区分)	820	859	846
利用区分数 (3 区分)	726	759	756
新日本フィル	42	39	43
財団	58	70	26
一般	626	650	687
区分利用率	89%	91%	89%

練習室 1 (87.2 m ²)	30 年度	29 年度	28 年度
利用可能日数	312	315	312
利用不可日数	54	53	53
利用日数	291	291	293
日数利用率	93%	92%	94%
利用可能区分数 (3 区分)	756	743	757
利用区分数 (3 区分)	606	542	601
区分利用率	80%	73%	79%

練習室 2 (20.7 m ²)	30 年度	29 年度	28 年度
利用可能日数	299	298	305
利用不可日数	66	67	60
利用日数	294	290	300
日数利用率	98%	97%	98%
利用可能区分数 (3 区分)	715	686	737
利用区分数 (3 区分)	618	608	674
区分利用率	86%	89%	91%

練習室 3 (17.7 m ²)	30 年度	29 年度	28 年度
利用可能日数	302	298	302
利用不可日数	65	67	61
利用日数	292	289	295
日数利用率	97%	97%	98%
利用可能区分数 (3 区分)	716	698	742
利用区分数 (3 区分)	615	585	634
区分利用率	86%	84%	85%

(2) パイプオルガン利用実績

	30 年度	29 年度	28 年度
本番利用	33 回	39 回	35 回
レジスト及び リハーサル利用	41 回	44 回	41 回
合 計	74 回	83 回	76 回

(3) 公演実施状況 (ジャンル別)

大ホール(1,801席) ジャンル	30年度		29年度		28年度	
	公演数	構成比	公演数	構成比	公演数	構成比
クラシック	122	66.6%	127	67.5%	117	66.5%
オーケストラ	103	56.3%	103	54.8%	104	59.1%
新日本フィル	46	25.1%	45	23.9%	46	26.1%
その他(プロ)	5	2.7%	6	3.2%	5	2.9%
その他(アマ)	52	28.5%	52	27.7%	53	30.1%
室内楽・器楽	5	2.7%	3	1.6%	3	1.7%
ピアノ	5	2.7%	7	3.7%	4	2.3%
オルガン	9	4.9%	13	6.9%	6	3.4%
オペラ・オペレッタ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
声楽	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%
現代音楽	1	0.5%	1	0.5%	1	0.5%
合唱	17	9.3%	19	10.1%	17	9.7%
吹奏楽	7	3.9%	5	2.7%	7	4.0%
ジャズ・ポップス	10	5.5%	8	4.3%	6	3.4%
演歌	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
音楽教室等発表会	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
コンクール	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
邦楽	4	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
演芸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	22	12.0%	28	14.9%	28	15.9%
合計	183	100%	188	100%	176	100%
入場者数	193,327		201,697		197,199	
平均入場者数	1,056		1,073		1,120	

小ホール(252席) ジャンル	30年度		29年度		28年度	
	公演数	構成比	公演数	構成比	公演数	構成比
クラシック	148	52.9%	162	55.3%	167	56.3%
オーケストラ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
新日本フィル	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他(プロ)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他(アマ)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
室内楽・器楽	75	26.8%	70	23.9%	62	20.9%
ピアノ	39	13.9%	37	12.7%	49	16.5%
オルガン	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
オペラ・オペレッタ	3	1.1%	3	1.0%	5	1.7%
声楽	31	11.1%	52	17.7%	51	17.2%
現代音楽	11	3.9%	7	2.4%	8	2.7%
合唱	11	3.9%	19	6.5%	13	4.4%
吹奏楽	1	0.3%	0	0.0%	2	0.7%
ジャズ・ポップス	4	1.5%	7	2.4%	7	2.4%
演歌	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
音楽教室等発表会	54	19.3%	45	15.4%	54	18.1%
コンクール	10	3.5%	14	4.8%	14	4.7%
邦楽	13	4.6%	12	4.0%	15	5.0%
演芸	4	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
その他	24	8.6%	27	9.2%	17	5.7%
合計	280	100%	293	100%	297	100%
入場者数	37,574		36,485		39,163	
平均入場者数	134		125		132	

Ⅱ すみだ北斎美術館を核とする美術等の振興事業

1 資料収集・保管事業

区の収集方針に従い、学芸員が専門性を活かしながら積極的に資料を探し出し、作品収集に貢献する。区の求めに応じて候補資料の調査から収集まで全面的に協力を行うとともに、浮世絵及び関連資料を次代へと受け継げるよう適切に収蔵品を管理・保管した。

(1) 資料収集

区が収集する資料の候補について、専門的な立場から情報収集及び調査研究を行い、すみだ北斎美術館資料収集委員会及び評価委員会の運営に協力した。

また、新たに収集した資料の撮影及び収蔵データベースへの登録を行った。

(2) 資料保管

資料を安全に維持保存するため、館内の環境整備及び資料の修復を行った。

- ・環境整備: 虫菌害環境調査及びIPM(防除対策)のコンサルティングを実施し、IPM計画を策定のうえ、館内の環境整備を図った。
- ・資料修復: 肉筆7点及び版画1点の修復を実施した。
- ・燻 蒸: 平成30年7月9日から7月17日にかけて燻蒸作業を実施した。
- ・学術研究等のための資料の撮影又は熟覧:
平成30年9月11日NHKによる作品撮影があった。

・資料の貸出状況:

(作品貸出)

- ・回向院「第七回鳥居清長忌展覧会」へ2点の貸出
- ・ホテルオークラ「秘蔵の名品アートコレクション展」へ1点の貸出
- ・日本経済新聞社「新・北斎展」へ1点の貸出
- ・回向院、鳥居清長忌実行委員会「第8回 鳥居清長忌展覧会 架橋360年記念 二日間だけの 両国橋ワンダーランド(仮称)」へ1点の貸出

(作品借用)

- ・企画展「北斎の橋 すみだの橋」借用作品・資料
江戸東京博物館35点、東京都建設局土木技術支援・人材育成センター23点、復興記念館3点、東京都公文書館1点、墨田区道路公園課2点、紅林章央氏60点、吉田匠氏4点
- ・企画展「大江戸グルメと北斎」借用作品・資料
味の素食の文化センター61点、東京家政学院生活文化博物館21点

2 調査研究事業

北斎を中心にその門人の作品や関連及び交流のあった人物、すみだをはじめとする北斎ゆかりの地との関わりなど、多角的な視点から調査研究を行った。その成果をデータベースに反映させ情報の蓄積や充実を図り、展示事業や刊行物等を通じて一般から専門家まで広く情報を発信することができた。

3 展示事業

年間を通した調査研究の成果を反映させ、話題性と魅力に富む展示内容を立案するとともに、講座やイベントなどの関連企画や教育普及活動との連動により、集客も意識した展示活動を行った。

(1) 常設展示の実施

4階の常設展示室では、「すみだと北斎とのつながり」や「北斎の画業と生涯」をテーマとして、北斎の代表的な作品を高精細レプリカにより紹介するとともに、情報端末を活用した資料展示を行っている。これら資料の一部展示替えを行った。

・観覧料：一般 400 円、高大生・65 歳以上 300 円

・常設展示の観覧者数

(単位：人)

観覧者数	一般	高大生	65 歳以上	中学生	障がい者	小学以下	年パス	招待券	ぐるっとパス	計
常設展示のみ	30,084	3,624	12,938	2,680	1,965	1,197	477	129	6,797	59,891
企画展示と同時観覧	70,921	6,808	23,173	1,430	3,794	4,841	4,103	2,227		117,297
計	101,005	10,432	36,111	4,110	5,759	6,038	4,580	2,356	6,797	177,188

・常設展示のみの観覧料収入

(単位：円)

観覧料収入	一般	高大生	65 歳以上	計
個人	10,767,680	910,920	2,855,040	14,533,640
前売(個人)	12,000	0	0	12,000
団体	798,400	128,880	772,800	1,700,080
計	11,578,080	1,039,800	3,627,840	16,245,720

(2) 企画展示の実施

企画展示では、北斎とその門人の展示を基本としながら、北斎の偉業を幅広くとらえる多角的な内容で、利用者目線に立った展示方法に取り組んだ。また、レプリカではないオリジナル作品の常設展示及び観覧料収入の増収を目的とし、従来からの常設展に加え「常設展プラス」を2月5日より実施している。

研究成果の発表や展覧会の記録を目的とするとともに来館者サービスの一環として、図録及びリーフレット等を作成し販売した。さらに、次年度以降の重要文化財の借用展示について検討を進めた。

■会期、観覧者数等

回	展覧会タイトル	会期	観覧者数	1日平均
			観覧料収入	1日平均
1	北斎 Beauty 華やぐ江戸の女たち	4月1日～4月8日 (7日間)	4,318人	616人
			3,197,300円	456,757円
2	変幻自在！北斎のウォーターワールド	4月24日～6月10日 (42日間)	23,479人	559人
			18,643,720円	443,898円
3	ますむらひろしの北斎展 ATAGOAL × HOKUSAI	6月26日～8月26日 (54日間)	21,589人	399人
			17,089,720円	316,476円
4	北斎の橋 すみだの橋	9月11日～11月4日 (48日間)	21,673人	451人
			20,608,080円	429,335円
5	大江戸グルメと北斎	11月20日～1月20日 (51日間)	21,756人	426人
			17,076,180円	334,827円
6	北斎アニマルズ	2月5日～3月31日 (48日間)	22,785人	474人
			17,983,600円	374,658円
7	常設展プラス 隅田川兩岸景色図巻 (複製画)と北斎漫画	2月5日～3月31日 (48日間)	1,697人	35人
			1,066,480円	22,218円
合計		平成30年度 (250日間)	117,297人	469人
			95,665,080円	382,660円

■各展覧会の実施概要

① Hokusai Beauty ～華やぐ江戸の女たち～開館記念展Ⅱ

- ・開催期間：平成30年4月1日(日)から平成30年4月8日(日)まで
- ・開催施設：3階、4階企画展示室
- ・観覧料：一般1,000円、高大生・65歳以上700円、中学生・障がい者300円
- ・観覧者数(4月1日～8日)

観覧者数	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	小学以下	年パス	招待券	計
個人	2,287	183	929	60	132	173	81	322	4,167
団体	27	31	91	0	2	0			151
計	2,314	214	1,020	60	134	173	81	322	4,318

- ・観覧料収入(4月1日～8日)

観覧料収入	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	計
個人	2,256,600	127,120	641,480	18,000	39,600	3,082,800
前売(個人)	15,000	700	8,400	0	0	24,100
団体	21,600	17,360	50,960	0	480	90,400
計	2,293,200	145,180	700,840	18,000	40,080	3,197,300

② 変幻自在！北斎のウォーターワールド

- ・展示概要：水を表した数々の作品からは、北斎の類まれなる画技ばかりではなく、自然に向ける畏敬の念も感じ取ることができる。また北斎のそのまなざしは弟子

た
彩

ちにも受け継がれている。本展では、館蔵品の中から、北斎一門の描く多

な水の表情をお楽しみいただいた。

- ・開催期間：平成30年4月24日(火)から平成30年6月10日(日)まで
- ・開催施設：3階、4階企画展示室
- ・観覧料：一般1,000円、高大生・65歳以上700円、中学生・障がい者300円
- ・観覧者数

観覧者数	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	小学以下	年パス	招待券	計
個人	13,201	1,060	5,174	135	819	611	469	739	22,208
団体	364	297	417	97	50	46			1,271
計	13,565	1,357	5,591	232	869	657	469	739	23,479

- ・観覧料収入

観覧料収入	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	計
個人	12,959,200	740,600	3,558,800	40,200	245,700	17,544,500
前売(個人)	311,000	2,100	59,500	300	0	372,900
団体	291,200	166,320	233,520	23,280	12,000	726,320
計	13,561,400	909,020	3,851,820	63,780	257,700	18,643,720

③ ますむらひろしの北斎展 ATAGOAL × HOKUSAI

- ・展示概要：猫と人との理想郷を描いた漫画「アタゴオル」シリーズで知られるますむらひろし北斎の版画にますむら流のユーモアが加わった「アタゴオル×北斎」を中心に「アタゴオル」シリーズの漫画原稿やイラスト作品、そして、ますむらのイメージの源泉となった北斎の作品も一部紹介した。

- ・開催期間：平成30年6月26日(火)から平成30年8月26日(日)まで
- ・開催施設：4階、3階企画展示室
- ・観覧料：一般1,000円、高大生・65歳以上700円、中学生・障がい者300円

・観覧者数

観覧者数	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	小学以下	年パス	招待券	計
個人	13,785	1,494	2,134	540	640	1,149	375	756	20,873
団体	231	92	227	0	22	144			716
計	14,016	1,586	2,361	540	662	1,293	375	756	21,589

・観覧料収入

観覧料収入	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	計
個人	13,533,400	1,038,240	1,468,600	160,380	191,880	16,392,500
前売(個人)	298,000	4,900	23,800	1,800	0	328,500
団体	184,800	51,520	127,120	0	5,280	368,720
計	14,016,200	1,094,660	1,619,520	162,180	197,160	17,089,720

④ 北斎の橋 すみだの橋

- ・展示概要: 展覧会では、すみだ地域にも焦点を当て、すみだ北斎美術館ならではの地域に根差した展示内容とした。北斎の代表的な風景版画「諸国名橋奇覧」を中心に北斎が描いた橋の作品を展覧した。また、北斎が橋の構造に着目して描き分けたことに注目し、墨田区内のさまざまな橋に着目し、橋の構造やデザインの特徴、歴史の変遷などを、写真や描かれた作品などを通して、あらためて見つけ直すきっかけとした。
- ・開催期間: 平成30年9月11日(火)から平成30年11月4日(日)まで
- ・開催施設: 4階、3階企画展示室
- ・観覧料: 一般1,200円、高大生・65歳以上900円、中学生・障がい者400円
- ・観覧者数

観覧者数	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	小学以下	年パス	招待券	計
個人	12,093	848	5,108	92	632	565	446	857	20,641
団体	331	89	442	0	2	168			1,032
計	12,424	937	5,550	92	634	733	446	857	21,673

・観覧料収入

観覧料収入	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	計
個人	14,081,760	747,180	4,491,900	36,480	247,760	19,605,080
前売(個人)	270,480	2,700	27,900	800	400	302,280
団体	317,760	64,080	318,240	0	640	700,720
計	14,670,000	813,960	4,838,040	37,280	248,800	20,608,080

⑤ 大江戸グルメと北斎

- ・展示概要: 平成30年は「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されてから5周年に当たる。北斎とその一門の作品にも、当時の食文化が描かれている。館蔵品を中心に、北斎一門の食に向けるまなざしから、現在の食文化のルーツである江戸時代の人々の食のあり方を紹介した。
- ・開催期間: 平成30年11月20日(火)から平成31年1月20日(日)まで
- ・開催施設: 3階、4階企画展示室
- ・観覧料: 一般1,000円、高大生・65歳以上700円、中学生・障がい者300円
- ・観覧者数

観覧者数	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	小学以下	年パス	招待券	計
個人	12,849	1,197	3,978	154	658	680	451	839	20,806
団体	475	101	243	0	4	127			950
計	13,324	1,298	4,221	154	662	807	451	839	21,756

・観覧料収入

観覧料収入	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	計
個人	12,406,200	813,260	2,702,980	45,480	193,740	16,161,660
前売(個人)	297,400	8,820	33,320	600	780	340,920
団体	380,000	56,560	136,080	0	960	573,600
計	13,083,600	878,640	2,872,380	46,080	195,480	17,076,180

⑥ 北斎アニマルズ

・展示概要： 北斎やその門人が描いた動植物および魚介類などの生物を集めた展覧会とした。現存する生物や、河童など江戸時代特有の動物観を反映したものなど、一挙に公開し、春休みを迎えた親子にも楽しめるよう、親しみやすい解説や教育プログラムとともに北斎の描いた動植物を紹介した。

・開催期間： 平成31年2月5日(火)から平成31年4月7日(日)まで

・開催施設： 3階企画展示室

・観覧料： 一般1,000円、高大生・65歳以上700円、中学生・障がい者300円

・観覧者数(2月5日～3月31日)

観覧者数	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	小学以下	年パス	※招待券	計
個人	13,950	1,268	3,677	178	732	791	405	589	21,592
団体	174	27	394	159	54	387			1,195
計	14,124	1,295	4,071	337	786	1,178	405	589	22,785

・観覧料収入(2月5日～3月31日)

観覧料収入	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	計
個人	13,355,000	849,800	2,490,460	52,440	214,680	16,962,380
前売(個人)	518,000	20,860	52,920	900	2,460	595,140
団体	139,200	15,120	220,640	38,160	12,960	426,080
計	14,008,200	885,780	2,764,020	91,500	230,100	17,983,600

⑦ 常設展プラス 隅田川両岸景色図巻(複製画)と北斎漫画

・開催期間： 平成31年2月5日(火)から平成31年3月31日(日)まで

・開催施設： 4階企画展示室

・観覧料： 一般700円、高大生・65歳以上600円、中学生・障がい者200円

・観覧者数(2月5日～3月31日)

観覧者数	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	小学以下	年パス	招待券	計
個人	1,147	98	339	15	47	0	0	1	1,647
団体	7	23	20	0	0	0			50
計	1,152	121	359	15	47	0	0	1	1,697

・観覧料収入(2月5日～3月31日)

観覧料収入	一般	高大生	65歳以上	中学生	障がい者	計
個人	777,000	57,480	1950,240	3,000	9,200	1,041,920
団体	3,920	11,040	9,600	0	0	24,560
計	780,920	68,520	204,840	3,000	9,200	1,066,480

4 教育普及事業

北斎や浮世絵などへの理解促進を図ることを基本としながら、美術館活動への理解と地域や郷土を愛し誇りとする心を育むことを主眼に、対象者の層に応じた多岐にわたる教育普及活動を行った。館内での活動だけでなく、教育機関との連携や、さまざまな地域活性化プログラムとも連動しながら、館外での取組みにも注力して行った。

(1) 館に親しみを持つ層の拡大

展覧会にあわせた講演やワークショップ等を行うとともに、展示替えの期間も来館を促すよう、魅力的で多彩なイベントを行った。また、外国人観光客や障がいのある方々も北斎と美術館に親しみを持てるよう、鑑賞方法や多言語による解説などを工夫した。

事業名	事業内容等	実施日	会場	入場者
講演会	「北斎の描く水が西洋に流れ込んだとき」 (講師:袴田紘代)	5/13(日)	講座室	46人
	ますむらひろしのトークイベント	7/21(土)	講座室	95人
	「江戸の橋と水辺の文化」(講師:西木浩一)	9/15(土)	講座室	40人
	「隅田川 橋の歴史～明治から現代まで～」 (講師:紅林章央)	10/13(土)	講座室	58人
	「江戸の食文化とその魅力」(講師:江原絢子)	12/1(土)	講座室	72人
サイン会	ますむらひろしのサイン会	7/22(日)	講座室	100人
		8/11(土)		100人
スライドトーク	「北斎ウォーターワールド展」の見どころ	4/28(土)	講座室	47人
		5/26(土)		39人
	「ますむらひろしの北斎展」の見どころ	7/7(土)		34人
		8/18(土)		46人
	「北斎の橋 すみだの橋展」の見どころ	9/30(日)		16人
		10/28(日)		54人
	「大江戸グルメと北斎展」の見どころ	11/24(土)		56人
		1/5(土)		65人
	「北斎アニマルズ展」の見どころ	2/16(土)		40人
		3/16(土)		51人
イベント	北斎の人生をたどる双六ゲーム	5/4(金・祝)	講座室	192人
	学芸員と歩く隅田川の橋めぐり	9/22(土)	吾妻橋から 両国橋	20人
ワークショップ	着物の着付け	4/7(土)	講座室	60人
	水を掴む!?	4/30(月・祝)	講座室	62人
	デジタル版画で北斎を摺ろう!	5/16(水)	講座室	12人
		6/9(土)		16人
		6/20(水)		16人
		7/14(土)		15人
		7/25(水)		16人
	ウニランプ作り	6/3(日)	講座室	17人
	ファミリープログラム「浮世絵をつくろう!」	8/9(木)	講座室	26人
	ぬり絵で楽しむ ATAGOAL×HOKUSAI	8/22(水)	講座室	17人
	アーチ橋をつくろう	10/7(日)	講座室	14人
	5 minutes workshop 北斎グルメなミニカードづくり	11/23-1/20 の土/休日	3階ホワイエ	2,100人
	体験!江戸の食	12/22(土)	講座室	27人
5 minutes workshop めでたい!北斎年賀状づくり	1/2(水)3(木)	講座室	100人	
5 minutes workshop「すみだ北斎どうぶつえん!『北斎	3/23(土)	3階ホワイエ	400人	

	アニマルズ』で美術館オリジナルの動物園をつくろう」	～3/31(日) ※3/25 除く		
たてものツアー	第1回 すみだ北斎美術館 たてものツアー	4/14(土)	館内 講座室	13人
	第2回 すみだ北斎美術館 たてものツアー	6/16(土)		15人
	第3回 すみだ北斎美術館 たてものツアー	11/10(土)		14人
落語会	江戸落語 出演:柳家海舟 演目:「水屋の富」他	5/3(木・祝)	講座室	90人
	江戸落語の会 出演:五街道雲助 演目:「幾代餅(いくよもち)」	1/19(土)	講座室	65人
映画上映	夏休みミュージアム・シネマ「銀河鉄道の夜」	7/29(日)	講座室	58人
開館2周年記念事業	「富嶽三十六景リーフレット」を各日先着 200名(要チケット提示)に配布	11/20(火)～ 11/25(日)	図書室	1,200人
	新日本フィルハーモニー交響楽団の弦楽四重奏による「まちかどコンサート」を2回実施	11/18(日)	3階ホワイエ	120人
作品・人物解説	「北斎について」(法政大学大学院人文科学研究科国際日本学インスティテュート)	5/12(土)	講座室	50人
	「北斎について」(船橋松が丘公民館友の会)	12/14(金)	講座室	45人
	「画狂人葛飾北斎について」(獲得型教育研究会)	1/5(土)	講座室	24人
	「北斎について」(岐阜女子大学)	2/21(木)	講座室	30人
美術館紹介	「美術館について」(世田谷美術館美術大学)	7/3(火)	講座室	53人
	「美術館の裏側」(日本展示学会)	1/20(日)	講座室	20人
講師派遣	「北斎インパクト 西欧を襲った芸術革命の波」	12/8(土)	北川村モネの庭	40人
	「北斎が描いた雨」(雨水まちづくりサポート)	12/23(日)	日比谷図書文化館	40人
	「北斎とジャポニスム」(目黒シルバー大学)	1/18(金)	中目黒GTプラザ	150人
	「北斎とジャポニスム」(東海東京証券プレミア講座)	1/30(水)	高島屋三井ビル会議室	20人

(2) 児童・生徒及び教育機関に対する取組み

区内外の学校に出向き、北斎の基礎的な情報を知ってもらう講座や、北斎を学び体験する授業等、校種や学年に応じた多彩なプログラムを実施した。美術館における学校の団体利用に際しては、学芸員や教育普及担当等による講義や解説を行った。

事業名	事業内容等	実施日	会場	参加者
イベント	子どものためのアトリエ	3/21(木・祝)	講座室	75人
美術館紹介	美術館について(第三寺島小学校3年生)	11/13(火)	講座室	58人
作品解説	「北斎について」(鎌倉女子大学中等部)	4/27(金)	講座室	36人
	「北斎漫画について」(筑波大学付属駒場中学校)	5/24(木)	会議室	5人
	「北斎について」(曳舟小学校3年生)	6/26(火)	講座室	55人
	「北斎について」(横川小学校3年生)	7/12(木)	講座室	100人
	「北斎について」(早稲田実業中学校3年生)	8/17(金)	会議室	1人
	「北斎漫画について」(押上小学校3年生)	10/23(火)	講座室	80人
	「北斎漫画について」(両国小学校6年生)	11/1(木)	講座室	83人
	「北斎漫画について」(言問小学校3年生)	11/16(金)	講座室	43人
	「北斎について」(寺島中学校特別支援学級)	11/21(水)	常設展示室	3人
	「北斎について」(吾嬬の森小学校3年生)	11/22(木)	講座室	60人

	「北斎について」 (とちぎ子どもの未来創造大学特別体験学習)	1/4(金)	講座室	20人
	「北斎について」 (東京表現高等学院 MIICA 校外学習)	1/8(火)	講座室	32人
	「北斎について」(熊本市立必由館高校)	1/22(火)	講座室	44人
	「北斎について」(柳島小学校3年生)	1/23(水)	講座室	84人
	「北斎について」(熊本県立第二高校)	1/23(水)	講座室	43人
	「北斎について」(菊川小学校5年生)	1/29(火)	講座室	65人
	「北斎について」(小梅小学校3年生)	1/31(木)	講座室	57人
	「北斎について」(二葉小学校3年生)	2/14(木)	講座室	96人
	常設展示解説・アートカード(文花中学校1年生)	3/2(土)	講座室	121名
出前授業	「北斎について」(都立大江戸高校)	7/6(金)	都立大江戸高校	12人
	「富嶽三十六景について」(渋谷区立笹塚小学校6年生)	9/14(金)	渋谷区立笹塚小学校	54人
	「北斎について」(両国小学校6年生)	10/26(金)	両国小学校	79人
	「北斎について」(緑小学校3年生)	1/17(木)	緑小学校	83人
	「北斎について」(柳島小学校3年生)	1/21(月)	柳島小学校	84人
	「北斎について」(第四吾嬬小学校3年生)	1/25(金)	第四吾嬬小学校	37人
	オリンピック・パラリンピック教育授業「アートカードで北斎の展覧会をつくる」(本所中学校3年生)	3/18(月)	本所中学校	160名
ワークショップ	ジュニア学芸員 4 days サマーワークショップ	8/23(木) 8/24(金) 8/26(日) 9/2(日)	講座室	14人
職場訪問受入	「学芸員について」(八王子市立別所中学校)	10/18(木)	4階ホワイエ	6人

(3) 地域との結びつきを深める取組み

墨田区の文化振興事業と連携して、美術館を地域の文化活動の拠点として活用するような取組みを推進した。「すみゆめ」などのアートプロジェクトや、地元団体等と協力することで、地域の活性化につながる活動を展開した。

事業名	事業内容等	実施日	会場	参加者
イベント	すみだ北斎さくらまつり ・ワークショップ「オリジナル缶バッジづくり」 「北斎版画スタンプ体験」	4/7(土) 4/8(日)	緑町公園	1,500人
	「第16回両国にぎわい祭り」 スタンプラリー会場として参加	4/28(土) 4/29(日)	講座室	1,101人
	「北斎祭り」実行委員会に参加し実施に協力	10/20(土)	講座室、緑町公園、大横川親水公園	
美術館紹介	「美術館について」(墨田区立幼稚園教育研究会)	7/20(金)	講座室	21人
作品解説	NPO 法人六三四塾	12/18(火)	3・4階展示室	5人
	平成31年度墨田区新規採用職員説明会	1/16(水)	講座室 4階ホワイエ	50人
	花守サミット	2/22(金)	講座室	68人
講師派遣	「美術館と北斎」(安田学園同窓会)	6/16(土)	両国第一ホテル	180人
心のバリアフリー育み事業	『無視覚流』まちあるきで知る、北斎と隅田川	11/4(日)	隅田公園 屋形船	53人

コラボ Cafe	当館近隣の Cafe にご協力をいただき、「大江戸グルメと北斎」展期間中、本展でご紹介した江戸の再現料理などを実際に味わえるコラボ Cafe を開催	随時	①ORI TOKYO ②CHILLOUT COFFEE&RECORDS ③松崎珈琲 ④マキネスティコーヒー ⑤CRAZY CAFE ⑥喫茶ランドリー ⑦千代福	
研修会	墨田区立小中学校教員向け研修会	3/14(木)	講座室	8人

5 図書室運営事業

北斎に関する専門図書室として所蔵資料の情報を適切に整理し、子どもから研究者まで多様な利用者の興味関心に応えられるよう、開架と閉架を併用したサービスを行った。開架では手に取りやすい一般書籍を中心として閲覧に供し、貴重書は閉架書庫にて保管した。

あわせて、学芸員や教育普及担当と連携し、展覧会に応じた特設コーナーや子ども向けコーナーを設けるなど、誰もが入室しやすい環境を整えて「開かれた図書室」を目指した。

6 施設の利用及び維持管理に関する業務

公平・平等な運営により、施設の利用促進及び利用者サービスの向上を図るとともに、美術館が連携する企画や区民の文化活動を支援するため、講座室を貸し出し、内訳は一般利用が78件(日数44)、墨田区の利用が68件(日数25)であった。

貴重な北斎作品等資料を保管・展示する美術館として、施設管理、清掃、警備等の業務を優れた実績と経験を有する第三者に委託し、適切に施設管理業務を実施した。

あわせて集客施設として、受付・案内業務を接客経験の豊富なスタッフを有する専門業者に委託し、繁閑等の状況に応じて、フレキシブルな人員配置が行われるなど効率的な業務改善を図ることができた。

III 墨田区域における文化芸術活動の推進支援事業

地域における文化芸術活動が活発になるよう、区民や文化団体・アーティスト等さまざまな担い手の取組みを把握し、主体的で持続的な活動の展開を促すため、本年度より地域文化支援課を設けた。区から移管された事業及びアートプロジェクト等の推進により、地域で行われている多彩な活動を顕在化させ、資金支援等を行うほか、企画実現のための相談に応じてネットワーク形成を図るなど、中間支援の役割を担っている。

また、今後の墨田区における文化芸術振興のあり方について検討すべく、地域の文化拠点や活動の現況、先行事例等を調査し、昨今の文化政策の動向を踏まえた提案を行うなど、区の文化芸術振興策を推進するパートナーとしての機能強化に努めた。

1 すみだ文化芸術活動助成事業

区民の文化芸術活動の活性化と促進を図るため、区内を活動拠点とする文化団体を対象とする育成事業で、本年度より区から財団に事業移管され、以下の概要にて実施した。募集段階での申請者からの相談、選考前のヒアリング、助成活動に対する現地視察を行うことで、区内で活動する文化団体の実態の把握と課題の抽出に努めている。

また、平成 31 年度における本事業の早期実施に対応するため、助成対象活動の公募及び選考を 30 年度中に行った。

■事業概要

- ・申請要件:5人以上で構成される団体で、構成員の3分の1以上が区民であり、かつ、区民が主体となって活動していること。区内に主たる事務所又は活動拠点を有し、原則として、区内で1年以上の活動実績があること。
- ・対象事業:広く区民等に公開される文化芸術活動で、区の文化振興に寄与する公益性の高い事業であり、原則として区内で行われるものとする。
- ・助成金額:対象経費の合計額の2分の1以内で、100万円を上限とする。
- ・選考方法:外部の専門家を含む5名の選考委員により、①団体の資質、②事業の公益性、③事業の芸術性、④事業の計画性・運営面を基準に、書類審査とヒアリングを経て決定する。
- ・選考結果:採択活動7件(応募8件)、助成金総額3,350,000円
※平成31年度助成予定:採択活動7件(応募10件)、助成金総額3,450,000円

■実施概要

時期	内容
平成30年4月11日(水)～5月7日(月)	平成30年度助成対象活動募集
6月4日(月)	平成30年度助成事業ヒアリング及び選考会
6月20日(水)	助成団体及び採択活動の発表
11月19日(月)～12月10日(月)	平成31年度助成対象活動募集
平成31年2月7日(木)	平成31年度助成事業ヒアリング及び選考会

2 「すみだ文化芸術情報サイト」の運営

墨田区の文化芸術情報の収集・発信を行うため、平成26年度に開設した本サイトは、区内の官民の文化施設及び文化拠点、区内に活動拠点を置くアーティスト・文化団体情報が登録方式で集約されており、登録者が区内で行うイベント情報を掲載できる。本年度より、財団が当該事業を担うこととなり、イベント情報の掲載と各種問合せに対応した。

■登録件数

	イベント	アーティスト	文化芸術団体	民間施設	公共施設
29年度	35	42	36	47	13
30年度	62	49	34	49	14

■運用実績（平成30年4月16日～31年3月31日）

- ・総アクセス数:15,817件
- ・総ページビュー:31,544PV
- ※Google アナリティクスによる解析を4月16日より適用

3 文化芸術振興施策に関する調査等事業

区からの委託を受け、墨田区における「文化芸術振興のあり方」検討調査を、以下の概要にて実施した。区では、平成24年に「墨田区文化芸術振興基本条例」を施行し、平成25年には「墨田区文化芸術の振興に関する基本指針」を策定しているが、国の文化芸術基本法の改正や東京2020オリンピック・パラリンピックの開催といった環境の変化を踏まえ、これまでの文化芸術活動の推移と現況を把握するとともに、今後推進すべき文化芸術振興施策の方向性や、望ましい政策のあり方について調査し、考察したものである。

なお、本調査の内容は、『墨田区における文化芸術振興のあり方検討調査報告書』としてとりまとめ、平成31年1月に区に提出している。

■調査及び検討内容

- ① これまでの区の文化芸術振興の取組みの振り返りと課題の抽出
- ② オリンピック後のレガシーを見据えた文化プログラムの展開
- ③ 文化芸術振興の担い手の支援のあり方と、拠点としての施設のあり方の検討
- ④ 墨田区文化振興財団の中間支援機能の強化
- ⑤ 文化芸術施策の評価のあり方

■調査・検討方法

(1) 情報収集と整理

これまで区で行われてきた文化芸術活動、文化活動拠点等について、区の実施のみならず、民間事業者や区民及び文化団体、アーティスト等が主体となって推進している事例等について、情報を収集し整理した。情報収集に際しては「文化芸術基本法」の理念に則り、狭義の「芸術文化」にとどまることなく、幅広い表現活動を対象とした。

(2) ヒアリング調査

墨田区において文化芸術活動に取り組んできた団体や文化活動拠点、文化関係者等に対するヒアリングを実施。あわせて、地域コミュニティ形成や福祉など幅広い領域で文化芸術が持つ力を活かしている先行事例を選び、現地におもむき、主要人物に取材した。

【墨田区内の文化団体及び関係者等】

- ① すみだオペラ
- ② 劇団区民劇場
- ③ 墨田区交響楽団
- ④ すみだストリートジャズフェスティバル実行委員会
- ⑤ NPO 法人トッピングイースト
- ⑥ 墨田区立桜堤中学校
- ⑦ 一般社団法人地域プラザ BIGSHIP
- ⑧ 公益社団法人日本オーケストラ連盟

【他領域と結びつく文化活動等の事例】

- ① 地域包括ケアの祭典「igoku フェス」（福島県いわき市）
- ② NPO 法人クリエイティブサポートレッツ（静岡県浜松市）
- ③ NPO 法人 BEPPU PROJECT（大分県別府市）
- ④ 若狭公民館「パーラー公民館」（沖縄県那覇市）
- ⑤ アートアクセスあだち「音まち千住の縁」（東京都足立区）
- ⑥ 喫茶ランドリー（東京都墨田区）

(3) アドバイザリーボードを活用した検討

本年度より財団に組織されたアドバイザリーボードのメンバーより、文化政策の動向や評価、アートカウンシル等、それぞれの専門性に応じたレクチャーを区及び財団職員が受け、意見交換を行った。また、アドバイザリーボード会議を招集し、当財団の事業の推進状況及び本調査の方向性についても意見を聴取した。

【アドバイザリーボードメンバーによるレクチャー】

5月16日(水)	片山正夫(公益財団法人セゾン文化財団 理事長) 「助成制度とプログラム・オフィサーの役割」
6月14日(木)	太下義之(三菱UFJリサーチ&コンサルティング 主席研究員) 「アートカウンシルとは何か」
7月9日(月)	熊倉純子(東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 教授) 「日本型アートプロジェクトの社会的価値」
8月22日(水)	吉本光宏(ニッセイ基礎研究所 社会研究部 研究理事) 「文化政策・文化施設の評価」
11月21日(水)	湯浅真奈美(ブリティッシュ・カウンシル アーツ部長) 「アートによる社会的包摂」
12月4日(火)	草加叔也(有限会社空間創造研究所 代表取締役) 「公立文化施設における指定管理者制度の現況」

※アドバイザリーボード会議：平成30年5月31日、10月9日、平成31年3月22日

4 アートプロジェクト等の推進事業

すみだ北斎美術館の開館を機に、平成28年に始まったアートプロジェクト「隅田川 森羅万象 墨に夢」(通称：すみゆめ)の実行委員会の事務局として事業を推進した。「北斎」「隅田川」をテーマとして、区内及び隅田川流域で行われる多彩な表現活動を募集し、採択企画に対して補助金の交付や技術サポート等を行うとともに、参加団体相互の交流を促している。

本年度は、従来のプロジェクト企画の公募とあわせ、実行委員会の主催事業として「すみゆめ」を象徴するようなパイロット企画に取り組んだ。その一部をKADOKAWAと共催して「ふねと水辺のアートプロジェクト」と称し、内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部事務局からの委託で、平成30年度オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査として実施した。

■運営体制

主催	「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会、墨田区
特別協賛	アサヒグループホールディングス株式会社
協賛・協力	YKK株式会社／YKK AP株式会社
一部共催	株式会社 KADOKAWA
事務局	公益財団法人墨田区文化振興財団

■事業概要

- ・支援内容:1 企画あたり補助金上限 100 万円、区の施設の無料・減免での利用可、技術サポート(照明・音響、展示施工など)の相談にも応じる。
- ・選考方法:外部の専門家を含む 5 名の選考委員により、①企画の独自性・先駆性、②企画の実現性、③テーマとの親和性、④主体的参加・ネットワーク形成の意欲、⑤地域への波及効果・社会的意義を基準に、書類による事前審査と選考会にて決定する。
- ・チラシ、WEB、SNS を活用した広報と、活動レポートを配信
- ・プロジェクト企画のほか、メイン期間以外でも趣旨に賛同する「ネットワーク企画」を募集
- ・参加・ネットワーク団体等が集う「寄合」を月 1 回程度、区内の文化拠点などで実施
- ・選考委員による活動視察あり、公開の報告会で成果を共有し、次年度へ継承する。
- ・国内外で活躍するアーティストや団体を招く「パイロット企画」を以下のとおり実施した。

① 木ノ下歌舞伎 秋の特別講座「キノカブの学校ごっこ」

現代における歌舞伎演目の可能性を追求、座学も実技もあり。

開催日:11 月 9 日(金)～11 日(日)、16 日(金)～18 日(日)

会場:YKK 60ビル AZ1 ホール

参加者数:延べ 506 人

② 「隅田川ディスコ with ミラーボールカー」

西野達の作品「ミラーボールカー」が、夕暮れの隅田川をディスコに変える。

日時:11 月 23 日(金・祝)～25 日(日) 17～20 時

会場:吾妻橋船着場、隅田川テラス

参加者数:約 14,000 人

③ 鈴木康広「ファスナーの船」

隅田川を「ファスナーの船」が開き、対岸をつないでいく。

日時:12 月 14 日(金)～28 日(金) 12～14 時

会場:隅田川の吾妻橋から桜橋の間を運航

参加者数:約 80,000 人

■実施概要

時 期	内 容
平成 30 年 4 月 1 日(日)～23 日(月)	「プロジェクト企画」の募集、応募(40 件)
5 月 24 日(木)	選考会にて 17 企画を採択
6 月 26 日(火)	オリエンテーション及び寄合
9 月 2 日(日)	キックオフイベント「すみゆめ踊行列」
9 月 3 日(月)～12 月 28 日(金)	「すみゆめ 2018」メイン期間
平成 31 年 2 月 23 日(土)	活動報告会

※実行委員会の開催:平成 30 年 5 月 31 日、10 月 9 日、平成 31 年 3 月 22 日

※「寄合」の実施(8 回):平成 30 年 6 月 26 日、7 月 19 日、8 月 9 日、9 月 2 日、10 月 24 日、11 月 30 日、12 月 18 日、平成 31 年 1 月 22 日